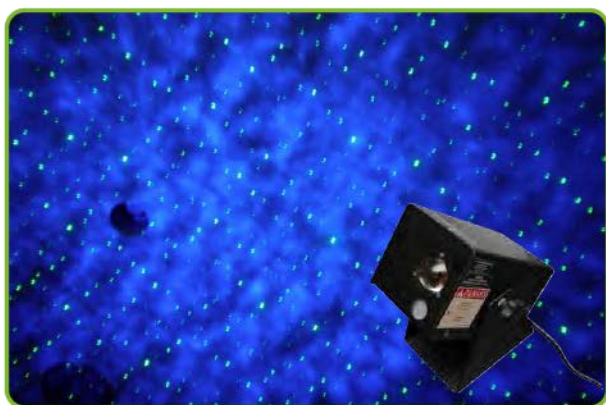


スターフィールドプロジェクターとは？

100Vの電源をとってスイッチ一つで「星空のイメージ」の投影が可能なイメージプロジェクターです。光源には特許技術を利用したレンズより、設置場所を選ばず、直角水平ともに150°に近い広範囲にわたってレーザーを照射しますので、天井高の高低、会場の広さに影響される事無く、とても手軽に星空のイメージを投影可能する事ができます。

また、本体背面のボリュームコントロールで、星雲をイメージしたブルーの背景を調節する事ができますので、シーンに応じて星のみを投影する事もできます。描写された星は瞬きを表現しているため一定間隔でゆっくりと動きまわります。尚、本品はLED光源を使用していますので、待機時間無く、いつでもすぐにON・OFFが可能です。



設置手順

01. 手順はとても簡単です。まずは右の写真の囲み位置に同梱している電源アダプターを差込み、壁のコンセントより電源をとります。本体背面には電源スイッチとボリュームが1個ずつ配されていますので、まずはスイッチをONにしてください。



02. すでに01の工程でイメージが投影されていると思いますので、本体両サイドの角度調節を行うツマミを緩めてイメージを投影する場所にきちんと星が広がるように、本体に角度をつけ、固定します。固定後、ボリュームにて、背景の強さを調整すれば完了です。



設置が完了した後は、いったん電源をOFFにして、使用するタイミングにスイッチを投入するか、照射している状態で光源部分にコーション等を掛けて待機状態にしてください。

本品はレーザーの国際規格に準じた安全な強度のレーザーを使用しておりますが、光源は絶対に直視しないで下さい。

スターフィールドプロジェクター注意事項

■警告 本書に記載されている制御、調整、ならびに操作手順以外のことをした場合には、有害な放射に露出する可能性があります。

■本レーザー製品は、FLPPS(US Federal Laser Product Performance Standard;21 CFR Subchapter J)において「クラス3a」に分類されます。「クラス3a」製品は、直視すると危険な可能性があります。

■「クラス3a」レーザーを直視するのは避けて下さい。FLPPSの規定では、レーザー・ポインターの様な、レーザーを使用したデモンストレーション用製品のレーザー・エネルギーはクラス3aのレベルまでに限られています。本製品は、レーザービームのエネルギーを拡散させるために回折的オプティクスを使用しています。このようにエネルギーを拡散させることにより、エネルギーのレベルは、瞬間的あるいは誤ってレーザー機器を比較的至近距離で直視した場合の露出限度基準よりも低いものとなっています。

強力光を発する他の全ての照明機器と同様、公共の場での使用に際しては、一般の人々の本製品への極度の接近を制限または禁止することを推奨します。

■クラス3aのレーザーシステムを使用した本レーザー・ディスプレイ機器は危険である可能性があります。しかし、本製品は保護用のケースを使い、回折的ホログラフィック・オプティクスを使用しているため、稼働中またはメンテナンス中にクラス3aの限度を超えるレーザー放射に露出あるいは人的接触を及ぼすことはありません。各々のレーザー・ビームのパワーは5mW未満であり、一般的なレーザー・ポインターよりも低いレベルになっています。

■いかなる場合でも、保護用のケースを開けたり、本体に損傷が見られる場合には稼働しないで下さい。本レーザー・ディスプレイ機器のケースの開閉はBlissLight L.L.C.の技術者あるいは認可を受けた代理人に限られます。BlissLightのケースを開けた場合には、保証が無効となり、本体新品の代金をご請求とさせていただきます。

■留意事項

・稼働に適切な温度: 摂氏16~30°C

摂氏16°C以下になるとレーザーの発光が鈍ります。

ご使用前に必ず本体をONにして10分程度暖めてからご使用下さい。

・本製品は屋内での使用を目的にデザインされています。

・本製品をデイマーバックに接続しないで下さい。

■有限会社レトロ配送センター
〒307-0042 茨城県結城市江川新宿1972-21
TEL. 0296-54-5679 FAX. 0296-54-5689